

分 担	指 導 上 の 留 意 点	反 応 ・ 評 価
<p style="text-align: center;">T₃</p> <p>1, 3次場面の「鳥になって」の話し合いをする。 2, タンプリンの合図での動きを知らせる。 3, 前まわりのあらましを知らせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> タンプリンの合図での動きでむずかしいところはないですか。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> お話しくりと、前まわりをしますが、よいですか。 </div>	<p>○ 注意して聞き、きびきびと動くよう約束する。 ○ 見学者には、よく動きをみるよう指示する。</p>	<p>反 応 93 / 96</p> <p>反 応 93 / 96</p>
<p>○ 表現のにぶい子どもの個別指導をする。</p> <p>Cグループの指導 (にわとり、きじ) ・よい表現の記録写真</p>	<p>○ 話しのすじをきめ、音楽に合わせてなかよく、楽しく表現させる。 ○ リーダーを中心に相談し、役を分担して、動きを練習させる。</p> <p>○ 口伴奏をつけたり、まわりの用具を使って楽しく表現させる。 ○ 素ばくな表現をとりあげて興味と自信をもたせる。</p>	<p>活発なもの 83 / 96</p> <p>反 応 90 / 96</p>
<p>6, ゆりかごあそびをさせる。 ・手のつき方 ・ゆりかごの動き ・ゆりかごからの起き方</p>	<p>○ 自由隊形でのびのびと練習させる。</p> <p>○ 各グループのめあてと練習方法をよくつかませる。</p>	<p>活発なもの 83 / 96</p> <p>反 応 86 / 96</p>
<p>Cグループの指導 ・ゆりかごから起きる練習 ・傾斜をつけたマットでの練習</p>	<p>○ 手のつき、足の位置、頭のつっこみなどが一連の動きになっていることを体得させる。</p>	<p>前まわりの到達度 A 32 / 26 B 24 / 34 C 13 / 26</p>
<p>○ 用具の点検をする。 ○ 用具のかたづけを援助する。</p>	<p>○ 用具の整とんはグループごとにさせる。</p>	<p>積極的にかたづけたもの 89 / 96</p>